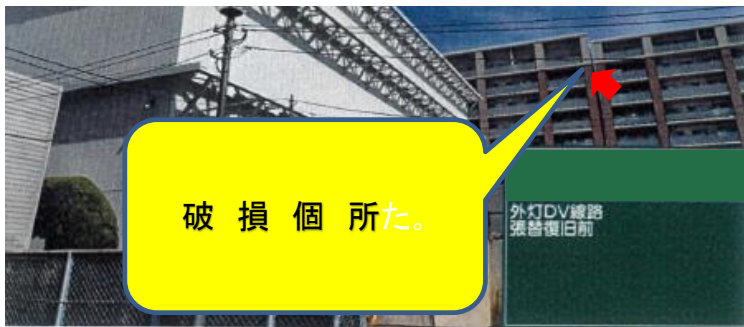


公共工事等事故情報

事故分類	物損公衆災害	発生日時	令和6年7月16日(火曜日)11時30分			工事関係者区分	一次下請
事故区分	電気	性別	—	年齢	—	業種区分	設備
被災程度	架空線を破損(周辺への影響なし)			事故レベル	I	休業見込日数	
工事概要	非常用発電機更新工事に伴う、埋設配管配線敷設工事						
事故概要	埋設配管配線を敷設するためバックホウによる掘削作業を行っていた際に、アームで架空線(外灯照明回路)を破損したものの。上記バックホウは、掘削土砂をダンプトラックに積み込む作業を行っていて、アームを旋回させた際、上方約3.5mにあった被災線に接触させたもの。						
事故原因	バックホウには通常、合図者が配置されていたが、事故発生時合図者は他の箇所に移動していて、運転者は合図者なしで操作していた。また、被災した架空線には表示等の措置はなされていなかった。本件事故は、合図者がいないなかでバックホウの操作がなされていたこと、また、バックホウ運転者の上方への注意が不十分であったことにより発生したものと考えられる。						
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・下請業者を含む再発防止協議会を開催し、再発防止策を共有する ・作業機械の作動時に合図者を配置し、障害物に対して適切な指示を行い、運転者はその指示を厳守するなど安全な手順を徹底する ・作業中に支障のある架空線に対し、ポリ管保護や表示を行い認識しやすくする 						

事故状況図



改善状況図

